

生成 AI 利活用計画書（ひな形）

提出日：〇〇年〇〇月〇〇日

1. 業務名	(例:〇〇設計業務)
2. 受注者名	(会社名、部門、管理技術者氏名)
3. 利用目的	・業務のAI利用による自動化 (例:テキストデータ解析、図面構成案の検討支援 等) ・設計代替案の生成支援 等
4. 利用予定範囲	・使用予定の業務工程 (例:計画策定、設計案作成、報告書作成補助 等) ・対象とするデータ ・作業の概要
5. 利用予定の生成 AI サービス名	・サービス名称/提供元 (例:ChatGPT(OpenAI)、Gemini(Google)、Claude(Anthropic) 等) ※複数の LLM を用いて提供されるサービスを利用する場合もそのサービス名を記載する(GaiXer、exaBase 等) ・利用形態(クラウド、オンプレミス 等)
6. 入力情報の取扱い	・個人情報の取り扱い(原則入力しない) ・生成AIサービス側で入力データが学習されないようにする個別措置の有無
7. リスク対策	・情報漏洩防止策(社内ポリシー、アクセス制限等の整備状況) ・生成 AI の利用履歴の保存方法(社内規定や契約サービスの約款等の有無) ・誤情報/誤解誘導リスクに対する検証 (例:生成結果レビュー体制の確保状況 など)
8. 発注者との協議内容	・生成 AI の利用に関する事前協議の実施有無 ・協議に基づく条件や制限事項の明記
9. その他	・再委託先での生成 AI 利用の有無の確認状況 ・継続的な見直し・報告の予定 など

【備考】

- ・ 本計画書は、業務計画書の添付資料として発注者に提出してください。
- ・ 発注者との協議により、記載内容の修正・追記を求められる場合があります。
- ・ 生成 AI の利用にあたっては、情報セキュリティ、個人情報保護、公正性/正確性の確保に最大限留意してください。